

# 勅使川原三郎 × 佐東利穂子

青森県立美術館トーク

## 終わりのないダンス - 創作について

国際的に活躍するダンサー、振付家、演出家の勅使川原三郎と佐東利穂子によるトークイベント。これまでの公演やその創作、制作についてお話をいただきます。

### ▼トークメニュー

- 1 初めに短い挨拶程度の話
- 2 数作品の公演ビデオ上映
- 3 創作について、準備と制作
- 4 時間が許せば質疑応答

2024.12.20 fri.

18:00-20:00 (17:00 Open)

青森県立美術館 スタジオ

観覧無料 / 定員 30 名 (先着順)

申込方法：電話、メールまたは申込フォーム

主催：青森県立美術館、青森県立美術館パフォーミングアーツ推進実行委員会

Tel : 017-783-3000 mail : bijutsukan@pref.aomori.lg.jp



青森県立美術館  
トークイベント  
特設ページ

photo by Hiroshi Noguchi (Flower)

青森県立美術館

AOMORI MUSEUM OF ART



# 青森県立美術館トーク 終わりのないダンス - 創作について

## Profile

### 勅使川原三郎 Teshigawara Saburo



photo by Hiroshi Noguchi(Flower)

ダンサー、演出家、振付家。1981年より独自の創作活動を開始。1985年、宮田佳と共にKARASを設立。以降、既存の舞踊の枠組みではとらえきれない表現を追求し、世界の芸術祭や劇場から招聘を受け公演を行う。呼吸を基礎にした独自のダンスメソッドを基礎に美術と音楽の稀有な才能によって創作を続ける。身体と空間を質的に変化させる唯一無二な身体表現は高い評価と支持を得ている。80年代以降、フランクフルトバレエ団やパリオペラ座バレエ団を始めとしたヨーロッパの主要バレエ団に委嘱振付、エクサンプロヴァンスフェスティヴァル、ヴェニス・フェニーチェ劇場等でのオペラ演出、映像やインスタレーション作品の製作等、芸術表現の新たな可能性を開くアーティストとして世界中から依頼を受ける。2013年に東京・荻窪に活動拠点カラス・アパラスを設立、年間を通して「アップデートダンス」公演で新作を発表している。2007年ベッシー賞、文化庁芸術選奨・文部科学大臣賞、2009年紫綬褒章、2017年フランス芸術文化勲章オフィシエ、2022年にヴェネツィアビエンナーレ・ダンツァにて金獅子功労賞を受賞、国内では文化功労者へ選出。現在、日本芸術院会員。

### 佐東利穂子 Satou Rihoko



photo by RYO OHWADA

ダンサー・振付家。1995年からKARASワークショップに参加。1996年より勅使川原三郎振付の全グループ作品に出演。近年は勅使川原のアーティストリック・コラボレーターも務め、演出・振付助手の役割を担う。2009年に勅使川原ディレクションによる初のソロ作品「SHE-彼女-」を上演。他に「パフューム」「ハリー」(小説「ソラリス」より)そして活動拠点のカラス・アパラスでのアップデートダンス公演シリーズでも勅使川原が佐東のために創作したソロ作品が多数ある。勅使川原のダンスメソッドを深く理解しながらも独自の身体性から生み出されるダンスと、美しい存在感は特別な存在として支持され、身体空間の新たな次元を切り開く芸術表現として国際的に注目されている。2019年からは待望されていた振付家としての創作活動を開始。自身のソロ作品だけでなく、イタリアのアテル・パレットへの振付作品も手掛け、欧州で高い評価を得た。今後は自身の創作活動も続いていく。2012年第40回レオニード・マシーン賞、2018年芸術選奨文部科学大臣賞他、受賞多数。

#### (受賞歴 (一部))

- 1986 バニョレ国際舞踊振付コンクール準優勝・アメリカンセンター特別賞 (フランス)
- 1988 日本舞踊批評家協会賞 (日本)
- 1989 フェスティバル・インターナショナル・ド・ヌーベルダンス・モントリオール / Prix du Public (カナダ)
- 1991 ミュンヘン・ダンス 91/ ミュンヘン舞踊批評家協会賞 (ドイツ)  
フェスティバル・インターナショナル・ド・ヌーベルダンス・モントリオール / Prix du Public (カナダ)
- 1994 第一回文化芸術大賞 (日本) / 日本文化デザイン賞 (日本)
- 1995 サマーシアター・フェスティバル・ハンブルグ / モービル・ペガサス賞 (ドイツ)  
フェスティバル・インターナショナル・ド・ヌーベルダンス・モントリオール / Prix du Public (カナダ)
- 1997 ロンドンにおける勅使川原三郎教育プロジェクト S.T.E.P. (Saburo Teshigawara Education Project) が '98 年度ジャパン・フェスティバル・ファン・アワード (イギリス)
- 2001 ダンツァ&ダンツァ・アワード年間最優秀賞 (イタリア)  
第一回朝日舞台芸術賞 (日本) / 第二十三回ニムラ舞踊賞 (日本)  
第三十二回日本舞踊批評家協会賞 (日本)
- 2002 第二回朝日舞台芸術賞 (日本)

- 2004 ナポリ国際フィルムフェス賞 第一位 (佐東利穂子) (イタリア)
- 2005 Ballet2000 2005 年度年間最優秀ダンサー賞 (佐東利穂子) (フランス・イタリア)
- 2006 Festival di Palazzo Venezia ダンス部門 第一位 (イタリア)
- 2007 ニューヨークダンスアンドパフォーマンスアワード (ベッシー賞) (米国)  
文化庁平成 18 年度第 57 回芸術選奨 文部科学大臣賞 (舞踊部門) (日本)
- 2008 第二回日本ダンスフォーラム賞 (佐東利穂子) (日本)
- 2009 平成 21 年度紫綬褒章 (日本)
- 2010 第 4 回日本ダンスフォーラム大賞 (日本)
- 2012 第 40 回レオニード・マシーン賞 (佐東利穂子) (イタリア)
- 2015 第 9 回日本ダンスフォーラム大賞 (日本)
- 2016 第 47 回 [2015 年度] 舞踊批評家協会賞 新人賞 (佐東利穂子) (日本)
- 2017 芸術文化勲章 [オフィシエ] (フランス) / 第 1 回石井漢記念賞 (日本)  
第 11 回日本ダンスフォーラム大賞 (日本)
- 2018 第 49 回 [2017 年度] 舞踊批評家協会賞 (日本) / 第 12 回ダンスフォーラム賞 (佐東利穂子) (日本) /  
第 68 回 芸術選奨 文部科学大臣賞 [舞踊部門] (佐東利穂子) (日本)
- 2022 令和 4 年度 文化功労者 (日本) / ヴェネツィアヴィエンナーレ 金獅子賞 (生涯の功労に対して) (イタリア)
- 2024 日本芸術院 会員

出典: <https://www.st-karas.com/>

2024.12.20(金) 18時 - 20時 (17時開場) 青森県立美術館スタジオ

美術館開館時間は 9:30 - 17 時 (最終入場 16:30)

〒038-0021 青森県青森市安田字近野 185

観覧無料 / 定員 30 名 (先着順) 申込方法 電話、メールまたは申込フォームにて申込 017-783-3000 / [bijutsukan@pref.aomori.lg.jp](mailto:bijutsukan@pref.aomori.lg.jp)

■アクセス (※ご注意: イベント終了時刻に公共バス運行はありません。タクシー等をご利用ください)

- ・青森市営バス: 青森駅前 6 番バス停から三内丸山遺跡行き「県立美術館前」下車 (所要時間約 20 分)
- ・ルートバスねぶたん号: 新青森駅東口バス停から「県立美術館前」下車 (所要時間約 10 分)
- ・新青森駅から車で約 10 分、青森駅から車で約 20 分、青森空港から車で約 20 分

#### 【本事業に関するお問い合わせ】

青森県立美術館 舞台芸術企画課 TEL: 017-783-3000 (平日 9:00-17:00)

E-Mail: [bijutsukan@pref.aomori.lg.jp](mailto:bijutsukan@pref.aomori.lg.jp) <https://www.aomori-museum.jp/schedule/15523>



申込フォーム



特設ページ